

秩父市制限付き一般競争入札公告

秩父市告示第 号

業務委託の制限付き一般競争入札（ダイレクト入札）を下記のとおり行うので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6及び秩父市契約規則（平成17年秩父市規則第57号）第23条の規定に基づき告示する。

令和 8年 1月 19日

秩父市長 清 野 和 彦

記

1 入札対象案件	
(1) 業務委託名	施設運転業務委託（マンホールポンプ・汚水中継ポンプ場・下水道センター） 雨天時越流水・簡易処理放流水採水調査委託含む（ゼロ債務）
(2) 業種	下水道（維持管理）
(3) 業務委託場所	秩父市公共下水道区域内
(4) 履行期間	令和 8年 4月 1日 の日から 令和 9年 3月31日まで
(5) 予定価格	入札執行後（落札決定後）に公表する。
(6) 業務委託概要	<p>1 業務内容 施設運転業務委託（マンホールポンプ・汚水中継ポンプ場・下水道センター） 雨天時越流水・簡易処理放流水採水調査業務委託 （ア）合流式下水モニタリング計画・調査・分析・整理 （イ）モニタリング調査 （流量計設置、採水、流量計撤去）調査回数：雨天時1回〔対象降雨 10mm～30mm／1 降雨〕 （ウ）水質分析 調査項目：降雨量、流量、水質〔BOD・COD・SS・T-N・T-P・pH・DO〕</p> <p>2 実施箇所 （ア）雨天時越流水：合流雨水吐 1箇所 （イ）簡易処理放流水：下水道センター内 1箇所</p>
2 落札者の決定方法	本件入札は、価格競争方式により落札者を決定する。 17（その他）要確認
3 入札手続きの方法	本件入札は、秩父市期間入札要領により行う。
4 設計図書等	設計図書及び仕様書等（以下「設計図書等」という。）は、秩父市ホームページ上に掲載する。
5 設計図書等に関する質問	
(1) 受付期間	<p>令和 8年 1月28日（水）正午 まで</p> <p>仕様についての質問等に関しては、別紙質問書にて必要事項記載の上、提出してください。（FAX可。ただし、送信後に到着確認の連絡をお願いします。） なお、期限までに質問書の提出が無い場合は質問無しとみなします。</p> <p>提出先 秩父市役所環境部下水道センター 電話番号 0494-22-1451（直通） FAX 0494-22-6795</p>
(2) 質問に対する回答	<p>質問に対する回答は、令和 8年 1月30日（金）に、秩父市ホームページ上で掲示する。</p> <p>入札参加者は、質問書の提出の有無にかかわらず、秩父市ホームページ上に掲載する質問に対する回答の全ての内容を必ず確認した上で、入札に参加すること。 なお、質問に対する回答の全ての内容は、すべての入札参加者に適用する。 また、入札参加者から質問がない場合でも「質問に対する回答」を利用して発注者から入札参加者へお知らせを掲示することがある。</p>

6 応札方法			
(1) 応札期間		持参の場合 令和 8 年 2 月 4 日 (水) 午前 9 時 0 0 分から 令和 8 年 2 月 9 日 (月) 正午まで	
		郵送の場合 令和 8 年 2 月 4 日 (水) 午前 9 時 0 0 分から 令和 8 年 2 月 6 日 (金) 午後 5 時 0 0 分まで	
(2) 応札場所		秩父市役所 環境部 下水道センター事務室	
		日時等を変更する場合は、 秩父市ホームページ 上で案内する。	
7 開札 場所 日時		歴史文化伝承館 2階 会議室 令和 8 年 2 月 10 日 (火) 午前 10 時 00 分	
		日時等を変更する場合は、 秩父市ホームページ 上で案内する。	
8 入札参加形態		単体企業とする。	
9 入札に参加する者に必要な資格			
(1) 資格者名簿への登録		業種	下水道 (維持管理)
		細目	
		本業務委託の入札に係る公告の日において、 令和 7・8 年度秩父市入札参加資格者名簿 に、上記業種で登録されている者であること。	
(2) 所在地等		ア 埼玉県内に本店、支店又は営業所を有する者であること。 (当該本店、支店又は営業所が、9 (1) に規定する業種で名簿登録されている申請事業所であること。) イ 秩父市に納税義務がある場合、市税を滞納していない者であること。	
(3) 施工実績		ア 1日最大処理能力が合流20,000m ³ 以上の標準活性汚泥法の処理方式を用いた下水道終末処理場における水処理施設及び汚泥処理施設の運転管理業務委託を地方公共団体又は地方公共団体が出資している団体から直接受託し、 平成22年4月1日から令和7年3月31日 の15年間に於いて、3年以上実施した実績を有するもの。 イ 平成24年4月1日以降、公告日までの間に、地方公共団体との業務委託契約により、合流式下水道の雨天時放流水質基準についての水質検査マニュアルに基づく水質調査業務を完了させた実績を有すること。	
(4) 配置予定の技術者		入札に参加する企業体は、本件業務の事業期間中に、次に掲げる (ア) の要件のほか (イ) 又は (ウ) の要件を満たす総括責任者1名並びに (ア) の要件を満たす副総括責任者を1名以上、当該業務に専任で配置出来る事。 (ア) 下水道法施行令 (昭和34年政令第147号) 第15条の3に定める資格を有すること。 (イ) 1日最大処理能力が合流含む20,000m ³ 以上の標準活性汚泥法又はそれと同等以上の処理方式を用いた下水道終末処理場における水処理施設及び、汚泥処理施設の運転管理業務に関し、いずれかの施設の業務責任者として2年以上の実務経験を有する事。 (ウ) 下水道終末処理場の運転管理業務において総括責任者として、2年以上の実務経験を有する事。 配置予定の総括責任者、副総括責任者は、その者が在籍する入札参加業者と入札時において3月以前から恒常的な雇用関係にあること。	

	(5) その他の参加資格	<p>ア 下水道処理施設維持管理業者登録規定(昭和62年建設省告示第1348号)第2条の規定に基づき、下水道処理施設維持管理業者名簿に登録されている本店、支店又は営業所が埼玉県内にあること。</p> <p>イ 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。</p> <p>ウ 本業務委託の入札に係る告示の日から落札決定までの期間に、秩父市の契約に係る入札参加等の措置要綱に基づく入札参加停止措置及び秩父市の契約に係る暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外措置を受けていない者であること。</p> <p>エ 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされている者、又は、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、手続開始決定を受けている者を除く。</p> <p>オ 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(「秩父市資本関係又は人的関係がある者同士の同一入札への参加制限に関する運用基準」参照。)</p>
10	最低制限価格	設定しない。
11	入札保証金	免除する。
12	契約保証金	<p>契約金額の100分の10以上</p> <p>ただし秩父市契約規則第10条第2項の適用を受けることが可能である</p>
13	支払条件	<p>(1) 前払金 なし</p> <p>(2) 部分払 あり 令和8年度 確認検査終了後、毎月払</p>
14	入札に関する注意事項	
	(1) 入札書に記載する金額	落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札金額とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
	(2) 入札の執行	入札に参加する者の数が1者であっても、入札を執行する。
	(3) 提出書類	<p>入札書提出の際に入札金額見積内訳書を添付すること。</p> <p>内訳書に記載のある費目(4業務)ごとに予定価格を設定するため、各費目ごとの入札書も提出すること。</p>
	(4) 入札回数	<p>ア 再度入札は1回とする。</p> <p>イ 初度入札に参加しない者は、再度入札に参加することができない。</p>
	(5) くじ	落札候補者となるべき価格について同価の入札が2者以上あった場合は、落札者の決定を保留し、当該入札をした者(以下「同一価格者」という。)に出席を求め、くじを引かせて落札者を決定するものとする。
	(6) 入札の辞退	<p>入札の参加者は、入札書等を提出した後においても、開札までの間に入札辞退届を下水道センターへ持参又は郵送した場合にあっては、当該入札を辞退できる。この場合においては、入札辞退届の提出があった者の入札書は開封せず、提出された入札書等は返却しないものとする。</p> <p>入札書等が提出期間内に到達しなかった場合は、当該入札を辞退したものとみなす。</p>

1 5 参加資格審査（事後審査）	
（１）提出書類	<p>落札候補者は、「制限付き一般競争入札参加資格等確認資料」（9 入札に参加する者に必要な資格）等の指定された書類を、開札日翌日（その日が土曜日、日曜日、祝日及び年末年始の場合は、その直後の平日）午後４時００分までに環境部下水道センターへ持参により提出すること。</p> <p>なお、提出期限までに提出しない場合は資格審査を辞退したものとみなし、辞退届の提出を求めるものとする。</p>
（２）資格審査	<p>資格審査については、落札候補者から予定価格以下の金額で応札したものを対象として、最低価格入札者から入札価格の低い順に実施し、入札参加資格を満たしている者が確認できるまで行うものとする。</p>
（３）審査結果通知	<p>落札候補者について資格審査の結果、落札者として認められた場合は、すみやかに連絡するものとし、資格がないと認められた場合は、入札参加資格審査結果通知書を通知するものとする。</p>
（４）その他	<p>入札参加資格がない旨の入札参加資格審査結果通知書を受けた者は、通知の日から３日以内に書面により入札参加資格を満たさないとされた理由について説明を求めることができる。</p>
1 6 入札の無効	<p>次に掲げる事項に該当する入札は無効とする。</p> <p>期間入札に関する留意事項による</p>
1 7 その他	<p>（１）入札参加者は、入札後、この公告、設計図書（質問回答書を含む。）及び現場等についての不明を理由として、異議を申し立てることはできない。</p> <p>（２）入札に際し談合情報があった場合は、次のとおり取り扱うことがある。</p> <p>ア 談合情報があった場合、事情聴取、誓約書の徴収並びに公正取引委員会への通報を行うことができる。</p> <p>イ 入札談合の疑いがあると認められたときは、入札の執行を取りやめることができる。</p> <p>ウ 契約締結後に、入札談合の事実があったと認められる証拠を得たときは、契約を解除することができる。</p> <p>（３）３月議会において令和８年度予算が議決されなかった場合は、この公告に関わる契約を無効とできる。この場合、秩父市は損害賠償の責めを一切負わないものとする。</p> <p>（４）内訳書に記載のある費目（４業務）毎に予定価格を設定するものであり、１費目でも予定価格を超過する場合は入札は無効となる。また全ての費目（４業務）の合算での価格競争入札とする。</p>
1 9 問い合わせ先	<p>秩父市役所 環境部下水道センター</p> <p>電話番号 0494-22-1451（直通）</p> <p>FAX 0494-22-6795</p>